

あなただのため

あなたのためっ

あなたのため〜



## — あなたは、こんな体験、ありませんか？ —

身近な出来事で、人前で悪口を言う、相手の欠陥をからかう、釈明する機会を奪う、非難できるポイントを見つけ、そこを陰湿に指摘するなど、相手の価値をおとしめる場面に出くわしたことはありませんか。このことが、近頃よく耳にする「モラルハラスメント」（モラハラ）です。

こうしたモラルハラスメントは、職場や家庭、友人、恋人関係の中でも起こります。職場の立場を利用したいやがらせ（パワーハラスメント）、異性に対する性的いやがらせ（セクシャルハラスメント）も、モラルハラスメントの仲間です。つまり、どんな状況であれ、自分より立場の弱い人間に精神的な苦痛を与えて満足する行為は、すべてモラルハラスメントに関連するのです。

これは、急に出てきたのではなく、以前から職場や学校、家庭などのあらゆる場で起こっていました。周りからは非常にわかりにくいいため、いつのまにか様々な権利が侵害されています。モラルハラスメントをしている人は、「あなたのため」の指導と思い込んでいる場合が多いので、モラルハラスメントを受けている人は、その責任が自分にあるかのように思い込み、独りで苦しんでしまうということもよくあります。また、モラルハラスメントを受けた人が、次の加害者になってしまうということもよく見られます。

このモラルハラスメントを防ぐためには、モラルハラスメントを受けている人がとても辛い状況であることに周りの人が気付くことや、被害を受けている人が、自分自身を信じ、自分の弱さをダメなものと思わない強さをもつことが大切です。また、心を許せる多くの人たちに相談することも大切で、そこから安心感が生まれ、モラルハラスメントに負けない力が生じると思います。

大人、子ども、性別に関係なく互いの存在を尊重しあう人間関係を学び、普段の生活の中で、自らを見つめ、相手を思いやる気持ちをもって人と接していければ、誰もが現在や未来のモラルハラスメントの被害者や加害者になってしまうことを防げるのではないのでしょうか。